

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 株式会社 安楽亭 上場取引所 東証第二部
 コード番号 7562 URL <http://www.anrakutei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 時機
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長 (氏名) 本多 英明 TEL (048)859 0555
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日
 配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	4,511	2.0	150		104		78	
21年3月期第1四半期	4,601		80		136		147	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第1四半期	3	67	3	59
21年3月期第1四半期	6	90		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
22年3月期第1四半期	16,611		5,162		31.0		240	80
21年3月期	16,923		5,080		30.0		236	95

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 5,153百万円 21年3月期 5,071百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期			0	00			0	00	0	00
22年3月期										
22年3月期(予想)			0	00			0~5		0~5	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	9,500	2.8	170	7.5	105	58.1	45		2	10
通期	18,500	1.1	295	225.8	170		40		1	87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
 以外の変更 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 21,504,347株 | 21年3月期 | 21,504,347株 |
| 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 102,135株 | 21年3月期 | 100,735株 |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 21,403,262株 | 21年3月期第1四半期 | 21,315,655株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、昨年からの世界的な景気後退の影響を受け、企業収益が大幅に落ち込む等、景気低迷が続きました。

当社グループの主力事業である外食業界におきましても、生活支援定額給付金支給等の政府の景気対策があったものの、雇用情勢の悪化や消費者の生活防衛意識の高まりから個人消費も一段と低迷しており、消費者の節約志向や業種・業態を超えた低価格競争の激化等、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループにおいては、財務体質の改善と利益確保に注力するとともに、何よりも食の「安全・安心」にこだわり、安楽亭グループならではの魅力あふれる商品を適正な価格で、おもてなしの心を込めて提供することに努めてまいりました。当第1四半期連結会計期間におきましては、主にレストラン事業において、販促活動や商品・オペレーションの見直し、店舗での食肉加工教育、低価格和牛メニューの取扱店舗拡大、QSCの強化等、お客様の満足度と生産性を向上させるべく、コスト削減や業務改革に取り組んでまいりました。また、地球環境への配慮といたしましてはエコ箸の導入をしております。

なお、当社グループの主力事業である焼肉業態は季節変動が大きく、第1四半期は損失計上となる傾向にありますが、今期はTV放送等の追い風もあり、既存店舗の売上高は概ね堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期における連結業績につきましては、売上高45億11百万円（前年同四半期比2.0%減）、営業利益1億50百万円（前年同四半期は80百万円の損失）、経常利益1億4百万円（前年同四半期は1億36百万円の損失）、四半期純利益78百万円（前年同四半期は1億47百万円の損失）となりました。

(1) レストラン事業

売上高は41億48百万円であり、前年同四半期と比較して55百万円（1.3%）の減収となり、また、営業利益は1億26百万円であり、前年同四半期と比較して1億79百万円（前年同四半期は53百万円の損失）の増益となりました。

(2) 食材加工販売事業

売上高は3億23百万円であり、前年同四半期と比較して35百万円（9.9%）の減収となり、また、営業利益は31百万円であり、前年同四半期と比較して28百万円（885.0%）の増益となりました。

(3) 酒・タバコ販売事業

売上高は0.8百万円であり、前年同四半期と比較して8百万円（90.6%）の減収となり、また、営業利益は3百万円であり、前年同四半期と比較して0.8百万円（17.6%）の減益となりました。

(4) 食品・酒類卸販売事業

売上高は31百万円であり、前年同四半期と比較して8百万円（34.1%）の増収となり、また、営業利益は4百万円であり、前年同四半期と比較して0.1百万円（2.3%）の減益となりました。

(5) 運送事業

売上高は5百万円であり、前年同四半期と比較して2百万円（62.1%）の増収となり、また、営業利益は2百万円であり、前年同四半期と比較して28百万円（前年同四半期は25百万円の損失）の増益となりました。

(6) その他事業

売上高は1百万円であり、前年同四半期と比較して0.3百万円（18.9%）の減収となり、また、営業利益は1百万円であり、前年同四半期と比較して0.4百万円（36.5%）の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結財政状態の変動状況

当第1四半期末の資産については、前連結会計年度末に比べ3億11百万円減少しました。これは、現金及び預金が減少したこと及び有形固定資産の減価償却等が要因です。負債については、前連結会計年度末に比べ3億93百万円減少しました。これは、借入金の減少及び設備購入に係る割賦未払金の支払により割賦未払金及び長期割賦未払金が減少したこと等が要因です。純資産については、前連結会計年度末に比べ82百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、93百万円の収入となり、前年同四半期に比べ2億41百万円の収入の増加となりました。主な収入の増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、54百万円の収入となり、前年同四半期に比べ1億88百万円の収入の減少となりました。これは、敷金及び保証金の回収による収入が前年同四半期に比べ2億17百万円減少したこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億5百万円の支出となり、前年同四半期に比べ97百万円の支出の増加となりました。主な支出の増加要因は、長期借入による収入がなかったこと、長期借入金の返済による支出等によるものです。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、9億67百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は概ね当初の予想通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では平成21年5月15日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

前第1四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「未払費用の増減額（は減少）」（前第1四半期連結累計期間は64,398千円）及び「預り金の増減額（は減少）」（前第1四半期連結累計期間は47,211千円）は重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より区分掲記することとしております。

(4) 継続企業の前提に関する重要な事象等

当社グループには、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していません。

当社グループは、当該重要事象等についての分析・検討を行った結果、外食産業として店舗展開することで地域の顧客の認知度が高まり、現金商売であることからキャッシュ・フローが安定していること（前連結会計年度末の営業キャッシュ・フローは、869百万円）、数年間で不動産等の物件売却を進めて過剰債務を減少させてきたこと等の実績を踏まえて、当該状況を解消すべく、下記の対応策を実施いたします。

金融機関との継続的な協議、長期返済契約合意の推進

金融機関各社からは既に継続的な支援の意思の表明が得られ、合意した内容に従い、平成21年4月より元本返済を開始しております。11月以降につきましても金融機関各社と協議を重ね、長期の約定返済契約の合意締結を目指す予定であります。

収益力のさらなる強化

既に債務償還年数は10年以内となっております（前連結会計年度末実績：実質有利子負債8,395百万円÷営業キャッシュ・フロー869百万円）、財務の安定的な基盤を確立するためにキャッシュ・フローを生み出す源泉となる収益力をさらに強化すべく、業態転換や店舗の改装等による売上の強化や販促費の効率化、水道光熱費の管理徹底や食材ロスの減少と運営体制の改革を推進しております。

物件売却

従来通り、有利子負債の圧縮等のために必要な物件の売却を進めてまいります。

以上の対応策は実現可能性が十分あるため、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	975,754	1,213,100
受取手形及び売掛金	249,951	271,913
商品及び製品	94,131	89,937
仕掛品	434	507
原材料及び貯蔵品	389,235	372,963
前払費用	302,310	308,278
繰延税金資産	1,287	2,802
その他	241,506	152,492
貸倒引当金	4,521	4,918
流動資産合計	2,250,090	2,407,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,745,423	3,811,077
機械装置及び運搬具(純額)	28,626	30,156
工具、器具及び備品(純額)	150,771	158,852
土地	6,463,620	6,463,620
有形固定資産合計	10,388,441	10,463,707
無形固定資産		
無形固定資産	107,426	108,537
投資その他の資産		
投資有価証券	67,420	63,260
長期貸付金	1,001,568	1,015,610
長期前払費用	70,527	77,320
繰延税金資産	13,206	13,738
敷金及び保証金	3,419,948	3,479,222
その他	84,034	85,732
貸倒引当金	790,760	791,137
投資その他の資産合計	3,865,944	3,943,747
固定資産合計	14,361,812	14,515,992
資産合計	16,611,902	16,923,069

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	388,536	383,618
短期借入金	6,883,111	6,323,043
未払金	197,271	206,102
未払費用	567,667	506,334
未払法人税等	29,639	95,765
未払消費税等	41,260	57,007
賞与引当金	40,600	81,200
割賦未払金	560,012	609,928
設備関係未払金	24,207	24,334
その他	279,419	301,153
流動負債合計	9,011,726	8,588,489
固定負債		
長期借入金	1,324,444	2,023,768
繰延税金負債	131,938	131,938
退職給付引当金	129,246	127,175
役員退職慰労引当金	239,082	235,213
長期割賦未払金	528,481	651,573
その他	84,518	84,518
固定負債合計	2,437,711	3,254,186
負債合計	11,449,437	11,842,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,182,385	3,182,385
資本剰余金	2,537,401	2,537,401
利益剰余金	480,747	559,259
自己株式	63,595	63,019
株主資本合計	5,175,444	5,097,508
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,759	25,894
評価・換算差額等合計	21,759	25,894
新株予約権	8,780	8,780
純資産合計	5,162,465	5,080,393
負債純資産合計	16,611,902	16,923,069

(2)【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	4,601,621	4,511,602
売上原価	1,765,573	1,630,213
売上総利益	2,836,047	2,881,389
販売費及び一般管理費	2,916,052	2,730,541
営業利益又は営業損失()	80,004	150,847
営業外収益		
受取利息	11,695	11,863
受取配当金	733	624
受取地代家賃	11,954	6,454
その他	15,289	9,684
営業外収益合計	39,672	28,627
営業外費用		
支払利息	87,548	69,796
その他	8,366	5,039
営業外費用合計	95,915	74,835
経常利益又は経常損失()	136,247	104,639
特別利益		
投資有価証券売却益	17,666	-
貸倒引当金戻入額	3,051	773
特別利益合計	20,717	773
特別損失		
固定資産除却損	10,093	4,658
訴訟関連損失	-	2,202
特別損失合計	10,093	6,860
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	125,623	98,553
法人税、住民税及び事業税	21,006	17,958
法人税等調整額	442	2,083
法人税等合計	21,449	20,041
四半期純利益又は四半期純損失()	147,072	78,511

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	125,623	98,553
減価償却費	148,522	136,658
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,051	773
賞与引当金の増減額(は減少)	49,225	40,600
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,512	2,071
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,976	3,868
固定資産除却損	6,277	4,658
投資有価証券売却損益(は益)	17,666	-
受取利息及び受取配当金	12,428	12,487
デリバティブ評価損益(は益)	847	-
為替差損益(は益)	-	1
支払利息	87,548	69,796
訴訟関連損失	-	2,202
売上債権の増減額(は増加)	15,423	21,962
たな卸資産の増減額(は増加)	40,425	20,392
仕入債務の増減額(は減少)	18,981	4,917
未払金の増減額(は減少)	3,142	8,824
未払消費税等の増減額(は減少)	77,309	15,747
未払費用の増減額(は減少)	-	77,665
預り金の増減額(は減少)	-	14,068
その他	154,932	74,270
小計	79,467	235,189
利息及び配当金の受取額	10,973	12,560
利息の支払額	72,337	76,269
訴訟関連損失の支払額	-	2,202
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	7,100	75,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	147,932	93,774
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	6,019	5,026
定期預金の払戻による収入	6,017	85,020
投資有価証券の取得による支出	26	24
投資有価証券の売却による収入	40,405	-
有形固定資産の取得による支出	124,003	55,643
無形固定資産の取得による支出	5,380	6,286
敷金及び保証金の差入による支出	411	402
敷金及び保証金の回収による収入	277,900	60,459
貸付金の回収による収入	18,088	3,278
投資その他の資産の増減額(は増加)	35,762	27,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	242,333	54,303

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	450,500	10,500
長期借入れによる収入	1,750,000	-
長期借入金の返済による支出	1,208,878	128,755
割賦債務の返済による支出	270,417	165,589
社債の償還による支出	10,000	-
自己株式の取得による支出	1,011	575
配当金の支払額	17,340	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	208,148	305,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	1
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	113,748	157,350
現金及び現金同等物の期首残高	1,989,488	1,125,068
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,875,740	967,718

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	4,203,848	359,090	9,518	23,792	3,290	2,081	4,601,621		4,601,621
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高		1,249,520	209,060	215,163	77,307	21,283	1,772,335	(1,772,335)	
計	4,203,848	1,608,610	218,578	238,956	80,598	23,365	6,373,957	(1,772,335)	4,601,621
営業利益又は 営業損失()	53,833	3,240	4,803	4,879	25,802	1,296	65,415	(14,588)	80,004

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

レストラン事業 ...ファミリーレストランの店舗展開・運営

食材加工販売事業 ...食材の仕入・加工販売

酒・タバコ販売事業 ...酒・タバコの仕入販売

食品・酒類卸販売事業...食品・酒類の卸販売

運送事業 ...食材等の配送

その他事業 ...不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

3 従来、その他事業に含めていた運送事業は、その重要性が高まったことに伴い、当第1四半期連結会計期間より区分掲記しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	レストラン 事業 (千円)	食材加工 販売事業 (千円)	酒・タバコ 販売事業 (千円)	食品・酒類 卸販売事業 (千円)	運送事業 (千円)	その他 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	4,148,374	323,398	891	31,914	5,333	1,689	4,511,602		4,511,602
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高		1,214,159	208,049	210,732	89,141	19,101	1,741,185	(1,741,185)	
計	4,148,374	1,537,557	208,941	242,647	94,475	20,790	6,252,787	(1,741,185)	4,511,602
営業利益	126,116	31,919	3,959	4,766	2,269	1,769	170,801	(19,954)	150,847

(注) 1 事業区分は、事業内容の種類により区分しております。

2 各事業区分の主な内容

レストラン事業 ...ファミリーレストランの店舗展開・運営

食材加工販売事業 ...食材の仕入・加工販売

酒・タバコ販売事業 ...酒・タバコの仕入販売

食品・酒類卸販売事業...食品・酒類の卸販売

運送事業 ...食材等の配送

その他事業 ...不動産賃貸業、ソフトウェア開発業

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。